

# 新潟ジュニアドクター育成塾

R2.12.6 No.7



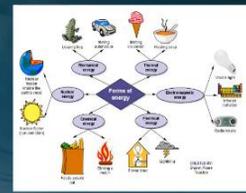
## 基礎英語・留学生交流会：Carmen Hannah先生と留学生のみなさん

基礎英語では、Carmen Hannah准教授からエネルギーの種類をテーマにお話いただきました。マスタープログラム受講生40名が参加しました。エネルギーはいくつに分類できるか、エネルギーの種類はそれぞれ英語で何というか、動くものも持っているエネルギーは何か、7つのエネルギーのうちあなたが好きなエネルギーは何でその理由は何か、などを英語でわかりやすく説明したり、受講生に質問したりしながら、講座は楽しく進行していきました。途中グループに分かれてTA(教育学部3・4年生6名)と英会話のやり取りも行いました。留学生交流会では、5名の留学生の方から参加し

いただきました。受講生は、留学生の出身国についてあらかじめ調べたことを英語で留学生に伝えたり、O×クイズを出題したりしました。留学生からは、出身国や自分の趣味、好きな食べ物や日本についての感想などを英語で自己紹介してもらいました。オンラインでの講座と交流会は大きなチャレンジでした。事前に準備していた内容すべてを実施することはできませんでしたが、想定以上に留学生を身近に感じた受講生がたくさんいたようです。また、Hannah先生との1対1のやり取りも英語で上手に受け答えしていました。



## Energy - Effects



• Energy can be experienced in many different forms

## 成果発表会に向けて：小野塚正史先生（シニアメンター）

ドクタープログラム受講生は、12月27日(日)に成果発表会を生ライブ配信方式で実施する予定です。マスタープログラム受講生は、12月23日(水)までに、これまで受講してきた講座の中から1つを選択して学んだことや疑問に思って調べたこと、興味をもって自分で観察・実験したことなどをスライド(ポスター)にまとめる予定です。発表の仕方やまとめ方など、2つのプログラムでは異なるので、それぞれ時間を分けて説明会を実施しました。ドクタープログラム受講生は、自宅からZoom上で発表することをイメージしながら聞いていました。マスタープログラム受講生は、研究のまとめ方やプレゼンテーションソフトの使い方についての説明を真剣に聞いていました。

### 成果発表会について

- 1 内容 ドクタープログラムで取り組んできた課題研究テーマについてまとめたものを発表
- 2 まとめ方 パワーポイントのスライド16枚程度または、それに準ずる枚数
- 3 発表時間 8分以内
- 4 発表会 12月27日(日) 13:30~16:45(予定)  
1人(16)につき発表8分、質疑応答は約4分
- 5 参加者 マスタープログラム受講生  
ジュニアドクター育成塾実施委員(教職員) (ほか)

### 成果発表について

- 1 内容 「なぜ?」「もっと知りたい!」から、観察したこと、実験したこと、調べたことなどについて、まとめて発表する
- 2 まとめ方 パワーポイントのスライド16枚以内か手書きでA4用紙16枚以内(A3用紙8枚以内)にまとめる
- 3 締め切り 12月23日(水)までに実施事務局提出
- 4 発表方法 12月29日(火) ~ 1月11日(月)  
受講生専用ページに掲載  
同じ専のメンバーの発表を見て、一言コメントを書く  
※講師担当や一部の新入生教職員も見るとも

12月27日(日)13:30~ ドクタープログラム受講生成果発表会  
◎ 参加して来年の参考に。質問も可。



※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業(2019年度~2023年度)に採択されています。